

AIデマンド交通「mobi」を活用した交通空白の解消と利用率向上プロジェクト

熊本県産山村

事業の基礎情報

事業実施地域	熊本県産山村、阿蘇市、小国町、南小国町、大分県竹田市
「交通空白」リストに位置づけている地区名等	産山村全域
事業の主体	熊本県産山村
新たに導入する交通サービス	AIオンデマンド交通システム「mobi（モビ）」

取組の概要

（事業実施手順・スケジュール）

本村では近隣地域を結ぶ地域公共交通機関が存在しない「交通空白」の解消に向けて、令和6年度実証事業結果を踏まえて、令和7年度は、運行エリアを拡大し、医療施設及び買い物施設の充実、北阿蘇外輪地域の観光資源を活用した運行サービスの充実など新たな取組みを進めるため、2つのフェーズで事業を推進する。フェーズ①は、産山村が運行主体として、北阿蘇外輪地域（熊本県阿蘇市、小国町、南小国町、大分県竹田市）と連携して地域間の交通空白の解消を目指す。フェーズ②は、本格運用に向けて運行母体の体制整備と採算性の検証実証を行い、持続可能な地域公共交通を目指す。これらの実証結果をもとに、交通空白改善計画の取りまとめを行う。

